



新型コロナウイルスの感染拡大にともなう 第36回(2020)京都賞の関連行事の開催延期について

公益財団法人稲盛財団（理事長 金澤しのぶ）は、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を受けまして、「第36回(2020)京都賞」の6月の受賞者発表、ならびに11月の授賞式をはじめとする一連の関連行事を、本年は実施せず来年2021年に開催し、併せて第37回以降についても、その翌年に順次繰り延べて開催することを決定いたしました。

開催延期を決めた理由は、日本政府より「緊急事態宣言」が発令されるなど事態が切迫するなか、弊財団におきましても、本年の受賞者決定に至るプロセスの実行が困難となりましたことと併せて、現況では、受賞者をはじめとする多くのお客様を安心して京都にお迎えすることは難しいとの判断でございます。毎年の発表を心待ちにされている方々や、授賞式や講演会を楽しみにご参加くださる皆様のご期待を思うと辛い決断ではございますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

「第36回京都賞」のスケジュール

通常		1年間 延期する	延期後（予定）	
2020年6月	受賞者発表		2021年6月	受賞者発表
11月	授賞式（京都賞ウィーク）	11月	授賞式（京都賞ウィーク）	
2021年3月	Kyoto Prize Symposium（米国）	2022年3月	Kyoto Prize Symposium（米国）	
5月	Kyoto Prize at Oxford（英国）	5月	Kyoto Prize at Oxford（英国）	

● 第37回以降も順次繰り延べて開催します。

京都賞とは

「京都賞」は、科学や技術、思想・芸術の分野に大きく貢献した方々に贈られる日本発の国際賞です。「科学の発展と人類の精神的深化のバランスをとりながら、未来の進歩に貢献したい」。稲盛和夫のそのような願いが込められています。京都賞は、「先端技術部門」「基礎科学部門」「思想・芸術部門」の3部門からなり、各部門はそれぞれ4つの分野で構成されます（合計12分野）。毎年各部門に1賞、計3賞が贈られ、第36回京都賞では、先端技術部門の情報科学、基礎科学部門の生命科学（分子生物学・細胞生物学・神経生物学）、思想・芸術部門の思想・倫理の3分野を顕彰します。受賞者にはメダルやディプロマのほか賞金1億円が贈られます。

京都賞ウィークとは

京都賞ウィークは毎年11月に行われる授賞式に合わせて開催されています。歓迎レセプションで幕を開け、授賞式、晩餐会、記念講演会などを実施。多くの市民が受賞者たちのすばらしい功績や魅力的な人柄に触れ、様々な刺激を受けています。

Kyoto Prize Symposium とは

アメリカで京都賞シンポジウムが始まったのは2002年。「人のため、世のために」という京都賞の理念に共感し、アメリカでも広めたいとサンディエゴの人たちが思ったことがきっかけでした。現在はサンディエゴ市内の共催大学だけではなく多くの企業が協賛し、市民の誰もが知る一大イベントとして、毎年大きな盛りあがりを見せています。

Kyoto Prize at Oxford とは

互いの価値観や哲学を共有したオックスフォード大学・同大学ブラバトニック公共政策大学院・稲盛財団がパートナーシップを結び、2017年よりKyoto Prize at Oxford がスタート。受賞者による講演会やパネルディスカッションに世界70カ国から集まった大学院生たちや市民が参加し、多くの人の知的好奇心を刺激するアカデミックな催しです。

※本資料は、京都大学記者クラブ、京都経済記者クラブ、文部科学記者会等に配布しています。

【本件に関するお問い合わせ】

公益財団法人 稲盛財団 広報課 中島 剛 (080-6186-8946)
〒600-8411 京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町620番地 COCON 烏丸7F
TEL: 075-746-2523 FAX: 075-353-7270 E-mail: press@inamori-f.or.jp
URL: <https://www.inamori-f.or.jp> (稲盛財団)
<https://www.kyotoprize.org> (京都賞)
<https://www.inamori-f.or.jp/tag/pressrelease> (プレスリリース)

⚠ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、職員は在宅勤務しております。
お問い合わせは携帯電話をお願いいたします。



メールマガジン「稲盛財団 Magazine」をはじめました！
ぜひご登録をお願いします。



Japanese



English